

平成28年1月13日

会 員 各 位

関西大学経済人クラブ

会 長 栗 原 照 次 郎

代表幹事 本 間 敏 司

第209回例会開催のご案内

新年明けましておめでとうございます。

平素は当クラブに対し、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

早速ながら、平成27年度最後となる第209回例会を下記の通り開催いたします。

今回は、大阪へブル研究所主任研究員の高原剛一郎氏に、「2016年の世界情勢を読むー世界の火薬庫中東と東アジア」と題してご講演いただくことになりました。

高原氏には、平成16年6月の第164回例会と同年11月の第166回例会で講師をお務めいただき、当時の中東問題や北朝鮮問題につき、現地調査に基づく明快な解説で参加者を引き込み、同問題に対する理解を深めて下さいました。

今回も、「イスラム国の台頭がもたらした混乱は、シリアという国家の崩壊、中東という地域の混乱だけでなく、ロシアの介入、ヨーロッパの移民問題、米露の対立にまで発展しています。そもそもの問題の原因と日本の進むべき今後についてお話いたします」と講演要旨を述べておられます。いま、片時も目を離せない中東の諸問題につき示唆に富んだお話しをお伺いできるものと思います。

時節柄、ご繁多のこととは存じますが、お繰り合わせの上ご出席下さいますよう、ご案内の方
お願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 平成28年2月8日(月) 午後6時
場 所 大阪・梅田 大阪新阪急ホテル2階「花の間」(☎:06-6372-5101)
テ ー マ 「2016年の世界情勢を読むー世界の火薬庫中東と東アジア」
講 師 大阪へブル研究所主任研究員 高原 剛一郎氏
当日会費 10,000円(規定により満80歳以上の優待会員は半額です)

*平成27年度年会費(20,000円)未納の方には振込用紙を同封しております。年度末も近づいておりますので、お振込みの程、よろしくお願い申し上げます。

—— 講師 高原 剛一郎（たかはら・こういちろう）氏のご紹介 ——

1960年 名古屋生まれ。

大阪教育大学卒業。

10年間商社勤務。

現在、大阪へブル研究所主任研究員。

著書 「世界の流れを読む」他多数。

専門は、イスラエルを中心とした中東問題分析。

.....

*** 経済人クラブ元会長 故・樋口 學氏の「偲ぶ会」について**

当クラブ元会長の樋口 學氏（昭25 学法、(株)新通取締役会長、88歳）には、昨年11月21日にご逝去されました。

会社の社員を含む近親者でのご葬儀は既に済まされておりますが、「偲ぶ会」が、2月1日（月）午後1時から午後3時まで、梅田の大阪新阪急ホテル・2階「花の間」で執り行われます。

「平服で、時間内にご来臨下さい」とのことです。ご都合のつく方は、ご参列下さいますよう、よろしく願いいたします。

*** 平成28年度の特別例会は、本クラブの永尾俊一副会長（白ハト食品工業代表取締役）が代表取締役社長を務める「なめがたファーマーズヴィレッジ」の見学会として、10月29日（土）に実施します。**

「なめがたファーマーズヴィレッジ」は、茨城県行方市の山間の小高い丘にある小学校の跡地に、「日本の農業をステキにしよう！」を合言葉に、行方市、JAなめがた、白ハトグループが手を取り合い、やきいもミュージアム、さつまいも工場、農業体験、手づくり体験教室、レストラン、カフェなどを一堂に結集して、27年10月30日にオープンした体験型農業テーマパークです。

見学会の詳細が決まりましたら、改めてご案内させていただきますが、会員のご同伴者をはじめ、東京経済人倶楽部にもお声がけして、オール関大の催しとして実施できればと考えております。日程につき、あらかじめご予約下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。